

A detailed black and white line drawing of a branch with several serrated leaves and a single large, round fruit, likely a citrus fruit like an orange or grapefruit. The branch is positioned diagonally, with leaves fanning out from it. The fruit is large and round, with a textured surface indicated by fine lines. The drawing is enclosed in a simple rectangular border.

えられるが中国原産と云えられてゐる。別名はかいらも(唐桃)といひ、唐の国の桃、唐から渡來した桃といふ意味で、芍薬集などにもこの名で登場する。薬用の目的のためには渡來したもので、樹中に埋めて、果肉を腐らせてから、かたい内果皮の殻をたたき割つて種子をとり、杏仁(キョウラン)と名づけて漢方薬に用いてゐた。杏仁をかき用いて、初めは油様の苦みがあり、が、わずかながら芳香を感じる。これは青酸配糖体のアミグダリンが、口内の温度と水分から多少で分解されて、ベンズアルデヒドの芳香性物質ができるからである。すがすがしい清涼感のある芳香である。このキョウランをすりつぶし、搾て脂肪油を取り去り、搾留してアルコールと水で薄めたものがキョウニン水で、鎮咳去痰薬として利用する。成分としてはアミグダリンと多量の脂肪油であり、梅や桃と同じく、アミグダリンは酵素で分解されて青酸を生じる。これが鎮咳作用がある。民間薬として咳止めに使ふこともあるが、

多くの漢方薬に配合して利用されている。

鎮咳去痰剤」として、単なる鎮静剤と言うよりも、喘息の咳止め、即ち喘を治す。漢方的に考え、力がある。

「利尿作用」としては、胸間の停水を去り、これにより身体の浮腫を去る力がある。

「軽い緩下作用」として、麻子仁丸、潤腸湯に配合されている。脂肪油(35%)の作用によるものであるが、桃仁の力に比すれば弱いが、桃仁の力に比すれば弱い。大腸の気秘を治すと言われるが、副交感神経興奮薬的な下剤の働きをするようである。

「鎮痛作用」としては、知覚神経末端を麻痺させる性質があると言われている。麻杏薤甘湯の神経痛、の鎮痛や、麻杏甘石湯の神経痛の鎮痛や、麻杏甘石湯の痔痛の効果には杏仁の作用がある。

その他杏仁は五虎湯や神秘湯にも配合されている。秘徵には杏仁の作用として、主として胸にたまった水分、痰などを治したがる。したがって、呼吸困難、咳嗽を治す。また鼻切れ、みぞおちあたりが膨満しかかえて痛むものの、胸痛、むくみなども治すとある。

「疲労回復、スタミナづけ」にはアンズ酒がよい。熟す一歩手前のアンズの実にそのまま1kgにグラニュー糖100gをホワイトリカー1.8ℓに漬けて、6ヶ月～1年後に飲用。アンズ酒として、一回30mlずつ、一日2回を限度に飲むとよい。

養正会薬局 (鍵山)

養正会藥局
(鍵山)

声の出もよくなる
「合谷」

「合谷」は、人差し指からの骨と親指からの骨が合流する手前のくぼみにあるツボです。ツボの位置が正確だと、強く押すと痛みが腕のほうへ走るはず。

ポの中でもとくに重要な十二原穴のひとつで、頭や顔面、目、耳、鼻、のどに係っているツボです。



Figure 1-10: Diagram of a hand showing the location of the 12 Original Points (Jiuchi) on the fingers. The points are marked with dots on the fingers, corresponding to the text description of the 12 Original Points.

咳にも効く
「天突」

「天突」は、ちょうど
のどの真下、鎖骨と鎖骨
の間にあり、仁脈に属
します。咳やのどの痛みに



かぜにはビタミンCの多い
キンカン

日ごろからビタミンCを摂取していると、抵抗力がついてかぜやインフルエンザにかかりにくくなります。キンカンには、このビタミンCが多く含まれています。

用法

キンカンの実の汁を絞ったもの杯1杯分を、湯のみ茶わんに入れ、ヒネシヨウガのおろしたものを少し加え、熱湯を注いで随時飲用してください。



知っていますか？

人間は人生の1/3を睡眠で過ごしており、体にとってそれだけ大切なことなのでしよう。それ故に眠れないのはつらうございます。不眠にはネギかタマネギをむとききめがあり又、タマネギをみじん切りにして、お血に平らにのせ、これを枕元においておいてをかきながら眠ればぐつすり眠れるともいわれておりますよ。

薬剤師 高木 丈夫



冬のかぜ
「嘔吐・下痢症」

冬期に流行する乳幼児の嘔吐下痢症の多くは、ロタウイルスによるものです。

毎年12月から2月に多くインフルエンザと並ぶ冬のかぜの代表です。

どんな病気

生後半年から2才くらいまでの乳幼児に多く、乳幼児の冬の急性下痢症の8割以上を占めています。ロタウイルスは唾液や排泄物から経口感染します。感染してから発症までの期間は2〜3日です。

症

微熱が出て、勢い激しく嘔吐し、やがて激しく下痢をします。白っぽい米のとぎ汁のような水様便が、1日に何回も出る子が多い様です。脱水症が強く点滴が必要になることがあります。合併症がない限り、普通嘔吐は1～2日、下痢は1週間くらいで治まり、便がだんだん黄色くなつてきて治ります。

治癒

脱水症状が起こりやすいので、こまめに少しずつ水分を与えるようにしましょう。全く水分をとらない、ぐったりしている、機嫌が悪いなどの時には、病院を受診しましょう。点滴をするときも吐き気もけろっと治まることもあります。

病院で頂いた吐き気止めや下痢止めは、症状が治ったら使用を中止して下さい。

〈嘔吐に対する心得〉

① 吐いたら飲むな。吐き気が強い時は、胃は何も受け付けません。水分も吐くようならしばらく待つしかありません。1～2時間は様子を見て、胃に回復する時間を与える事も必要です。

：水分を少しずつ与えましょう。水分はお茶やイオオン飲料（アクアライト）などがいいでしょう。一回量は乳幼児で30 ml、学童で50 ml

③食べ物には水分が十分飲めて、自分から食べ物を欲しがるぐらいに回復してから

にします。与える物は胃腸に負担をかけないものを選び、最初は少量ずつから始めます。途中でまた吐き気が出るようなら無理をしてはいけません。水分さえ補給できればあせることはありません。

下痢に対する心得

水分補給：下痢がひどい時は補給。下痢で失われる水分を補給することが必要です。ただ嘔吐を伴っている時は水分の与え方が難しくなります。経口の補給が無理な時は、点滴が必要となります。大切なのは、栄養よりも水分ということです。

乳製品、油ものです。

糖分は便をやわらかくするの、下痢の時にはよくありません。従って甘いジュースや甘いお菓子は禁止です。果物や100%果汁飲料はかまいませんが糖類を添加した甘味の強いものはお勧め出来ません。又牛乳やヨーグルトなどの乳製品も避けた方がいいでしょう。バターや生クリームを使ったデザートは控えて

でも欠かせないものです。1回量を減らして回数を増やす等工夫してあげて下さい。揚げ物や炒め物など油を使った料理は胃や腸に負担をかけます。卵料理なら

③消化の良い胃腸にやさしい
飲み物、食べ物

麦茶 ウーロン茶 番茶など
を室温に冷ましたものや
野菜スープ、薄めのみそ汁
がいいでしょう。食事は和
食が基本。おかゆ、うどん

ん、白身魚や野菜の煮物、湯豆腐などを試してみてもいい。デザートならリンゴのすりおろしがお勧めです。